

令和7年5月22日

副議長選挙に係る所信表明会

(開会時間：午前10時42分)

○湯浅佐太郎議長

ただいまから、副議長選挙に係る所信表明会を開会いたします。所信表明の申出は、石山洋子議員から提出されております。これより石山洋子議員の所信表明を行います。時間は概ね5分の範囲でお願いします。推薦人は、渡邊喜夫議員であります。

それでは石山洋子議員、登壇の上、所信表明をお願いいたします。

[石山洋子議員登壇]

○石山洋子議員

おはようございます。

このたび、新発田市議会副議長に立候補いたしました、公明党会派の石山洋子です。

議員各位をはじめ、議場におられる皆様には大切な時間を頂戴し、所信表明を行わせていただきますことに感謝申し上げます。

さて、全国各地で民主主義を体現する議会運営を目指し、議会基本条例を制定し始めてから約20年近くたとうとしています。先進地である会津若松市議会では、「議会のあり方」として議会基本条例と「議員のあり方」としての議員政治倫理条例が同時に制定されています。その特徴ある議会基本条例は、今後も議会改革の参考にしてまいります。

新発田市議会では議会基本条例制定後、議会改革として予算決算審査特別委員会ではテーマを設け、論点と争点を明らかにし、議論する議員間討議を重視し審査を行ってきました。今後はさらに、議員間討議による政策への反映効果を検証し、議会としての政策立案能力の向上を図ってまいります。議会だより「ヨミネス」も歴代の編集メンバーにより刷新され進化しています。議会の見える化がさらに前進するよう、編集に関わってきた一人として、今後できる限りバックアップいたします。

議会には監視機能、政策立案機能、民意を吸収する機能があります。そしてその機能は、誰のため、何のためと考えた時、全ては市民福祉の向上につながっていると私は考えます。現在、不安定な国際情勢で日本経済への影響が懸念され、国内では米やガソリン価格をはじめ、長期化する物価高騰は市民生活を直撃しています。見た目ではわからず気づけていませんが、困難を抱え苦しんでいる切実な声が届いています。市民の皆さんにとっての身近な存在が議員であると言っていただけるよう、地域に密着をし、信頼を広げてきた私たち議員が、そしてその集団である市議会は、市民の真のニーズを吸収しスピーディーな対応が求められます。議会報告会をさらに改革するとともに、多様な世代と広く意見交換をすることが大切であり、その具体的な体制づくりに尽力いたします。

会派も5会派から7会派となり、これまで以上に活発な議論が想定されます。議会として一定の方向性や結論が求められるときは、必要に応じ、その合意形成の役目を果たしてまいりま

す。また同様に、執行部との合意形成が必要とされるときは、何度でも足を運び、その役目を果たしてまいります。新たに選出された湯浅議長をしっかりサポートし、市民福祉の向上と最も大切であると考え議員間の対話を重視したさらなる議会改革を進めてまいります。

議員各位におかれましては、どうかご賛同いただきますようお願いを申し上げ、私の所信表明とさせていただきます。

ありがとうございました。

○湯浅佐太郎議長

石山洋子議員は演壇にとどまってください。

ただ今の所信に対する質疑に移ります。時間は概ね2分の範囲でお願いします。

質疑ある議員の挙手を求めます。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○湯浅佐太郎議長

質疑なしと認め、質疑を終了いたします。それでは石山洋子議員は降壇し、自席へお戻りください。

〔石山洋子議員降壇〕

○湯浅佐太郎議長

議員の皆様申し上げます。ただいま行いました副議長選挙に係る所信表明は、地方自治法で規定している副議長選挙を変更するものではありません。所信表明の有無にかかわらず、全議員が選挙人であり、被選挙人もあります。所信表明者以外の議員に投票することも可能ですので、念のため申し上げます。

それでは、副議長選挙に係る所信表明会を閉会いたします。

(閉会時間：午前10時49分)